

政治経済学

マクロ・ヒストリー

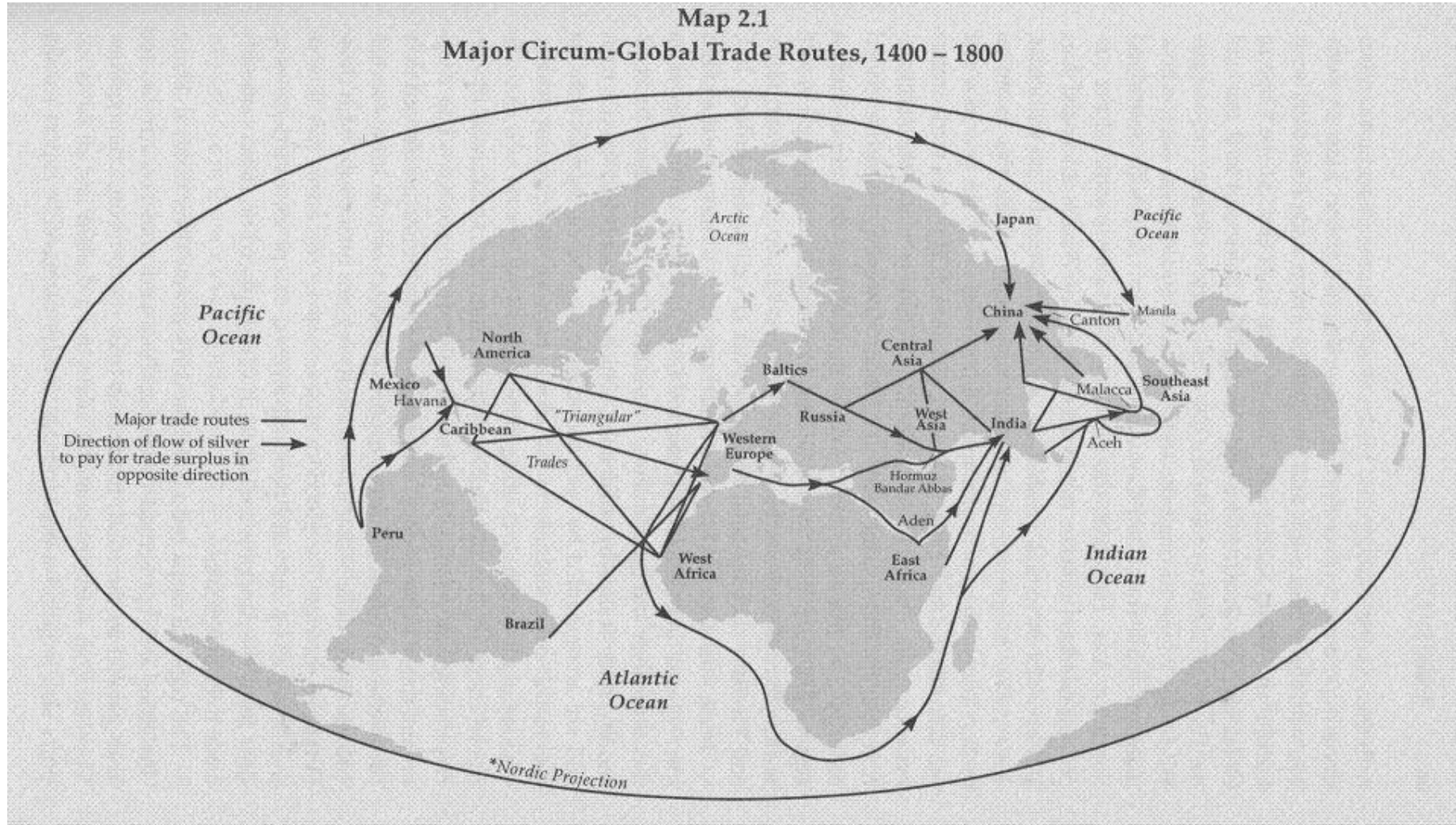
第5章 アジアとヨーロッパの大分岐

丸川知雄(社会科学研究所)

2019年11月8日

A.G. Frank, ReORIENT

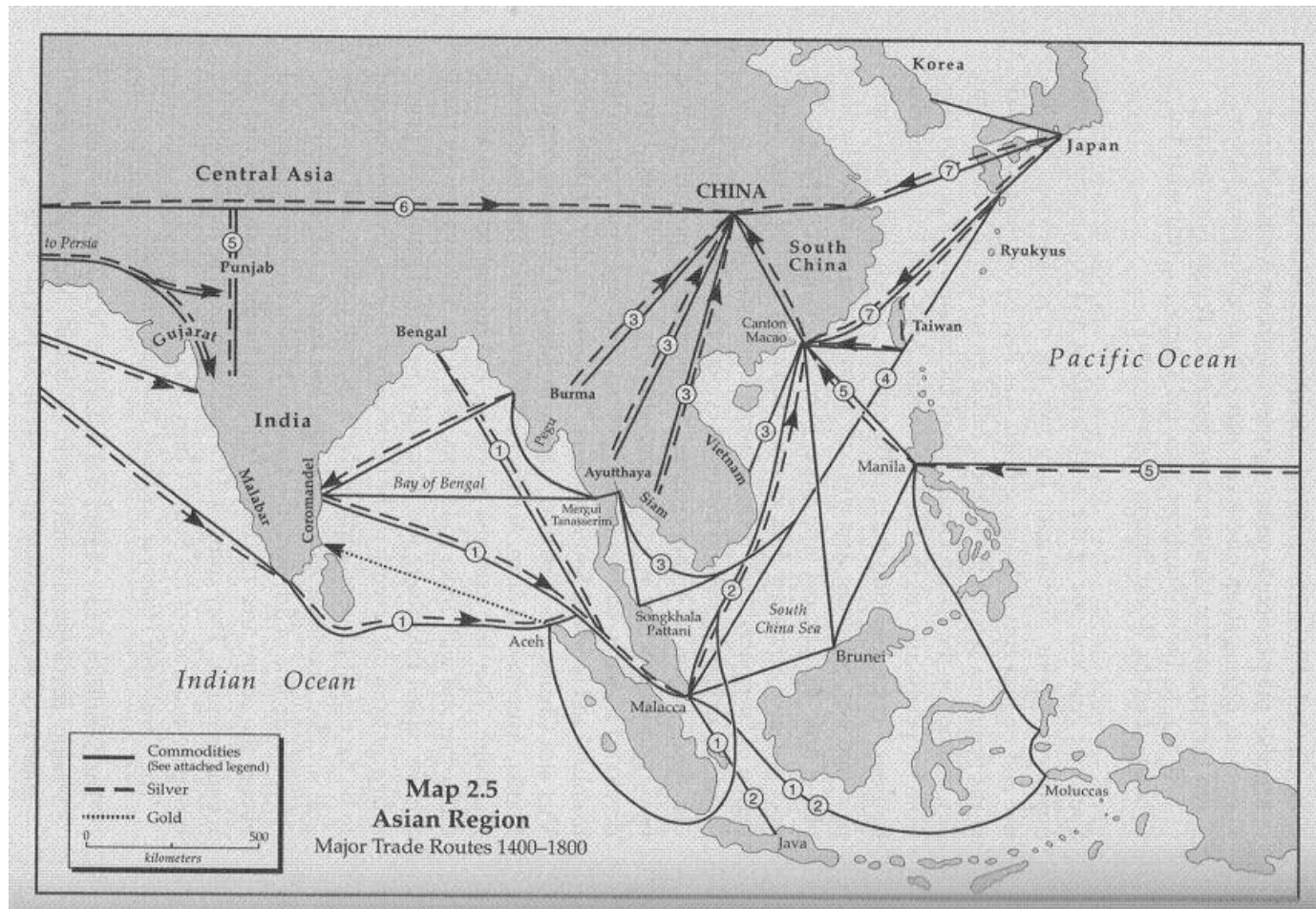
世界の銀の流れ(1400-1800年)



子安貝：奴隸一人の値段が子安貝
100-136ポンド(45-61kg)だった



A.G. Frank, ReORIENT アジアでの貿易



17-18世紀の中国と日本は先進工業国
だった証拠：ザクセン侯は中国と日本の陶
磁器を一生懸命集めていた。



ザクセンのマイセン
(Meissen)工房では
中国と日本の製陶技
術を学ぼうと、一所
懸命に模倣を行った。
仏教徒でないのに中
国の観音像さえ模倣
した。



1730年を過ぎる頃には模倣も上達し、こんなきれいな模倣品まで作れるようになった。



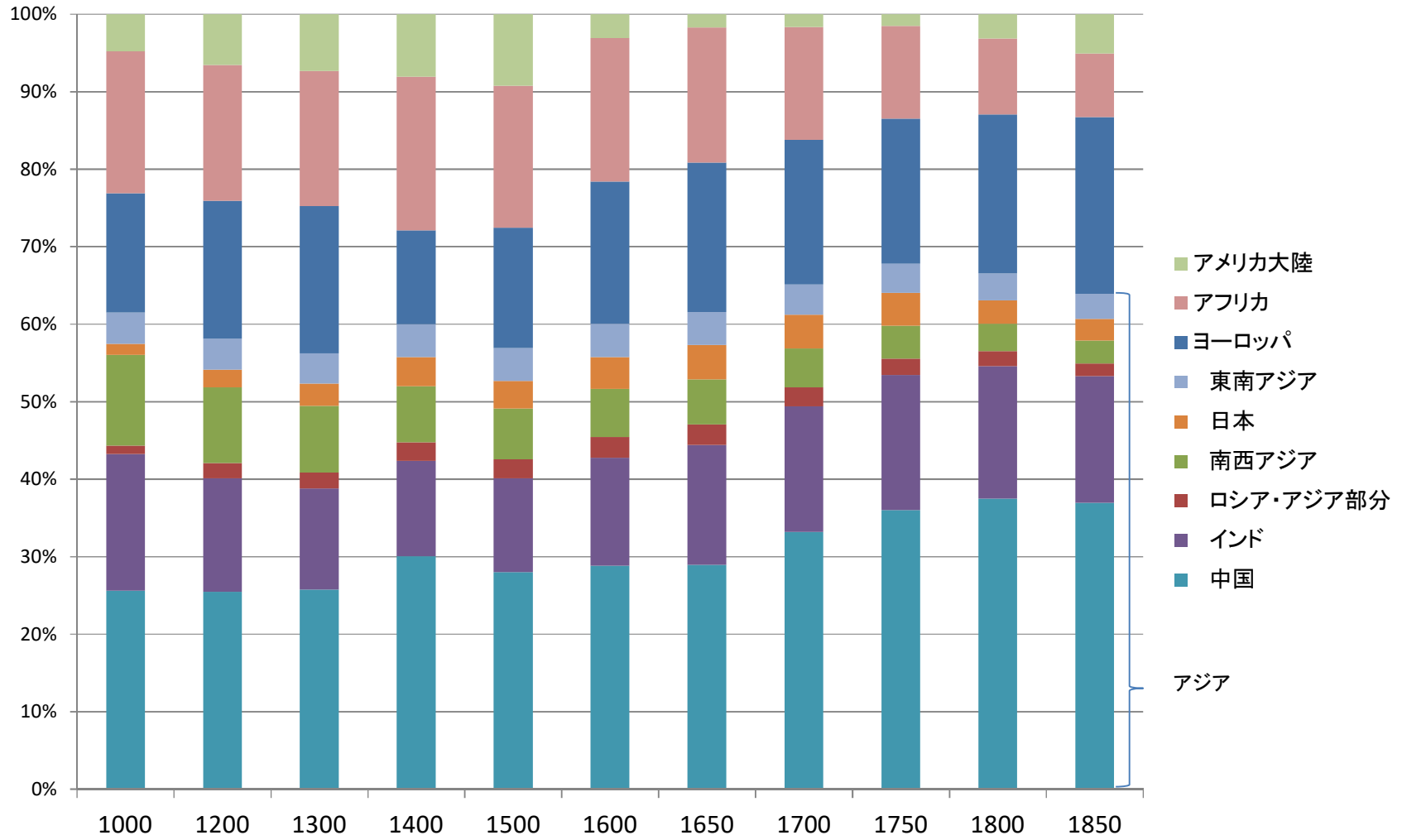
1740年以降は中国、日本の影響から自立し、ヨーロッパの風景などを題材とした意匠が描かれるようになった



世界の人口(もちろん推計)単位:百万人

	1000	1200	1300	1400	1500	1600	1650	1700	1750	1800	1850
ヨーロッパ	42	62	73	45	69	89	100	115	140	188	266
アジア	168	203	216	224	254	292	319	402	508	612	743
ロシア・アジア部分	3	7	8	9	11	13	14	15	16	17	19
南西アジア	32	34	33	27	29	30	30	31	32	33	34
インド	48	51	50	46	54	68	80	100	130	157	190
中国	70	89	99	112	125	140	150	205	270	345	430
日本	4	8	11	14	16	20	23	27	32	28	33
東南アジア	11	14	15	16	19	21	22	24	28	32	37
アフリカ	50	61	67	74	82	90	90	90	90	90	95
アメリカ大陸	13	23	28	30	41	15	9	10	11	29	59
世界計	275	348	384	373	446	486	518	617	749	919	1163
(出所) M.K.Bennett (1954), Frank(1998)から再引用											

世界の人口(推計)



再び世界のカネ(債権)を集める中国、カネを流出させる(債務を増やす)アメリカ大陸

